

株式会社キャス環境行動計画

平成20年5月23日

1. 取組方針

基本理念

株式会社キャスは建築設計及補償コンサルタント業務をおこなっていますが、環境への安定性を確認した上で、負荷の少ない循環型システムを構築することで推進を図ります。

環境計画の目標

- ①省エネルギーによって温暖化防止
- ②再資源化、縮減の推進
- ③適正処理の推進
- ④掃除、清潔の推進

従来の施策を見直し抜本的に充実、強化することが不可欠となり取組方針を全社員に構築します。

平成20年5月23日

株式会社 キャス

代表取締役 曽田 孝志

4. 環境負荷低減の取組

21年に向けての環境負荷を削減する為の取組目標を掲げ、具体的な取組は次の通りです。

目標一 1	二酸化炭素の排出量(従業員当たり)を19年を基準として21年までに25,000(kg/人)に削減。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 冷房温度(28度)と暖房温度(20度)を設定。② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを掃除する。③ 昼休みの消灯、パソコン、コピー機の節電の徹底。④ 休日前日には、パソコンのコンセントを抜いておく。⑤ アイドリングストップを徹底。⑥ 車両の点検を定期的にする。
目標一 2	廃棄物の排出量(従業員当たり)を19年を基準として、21年までに12(袋/人)に削減。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① ごみの分別を徹底し、リサイクルに努める。② ファイル等は繰り返し使用。③ カタログ等は、旧の物を引取。④ 簡易包装を優先に選択。
目標一 3	コピー用紙の使用量(従業員当たり)を19を基準として21年までに4(kg/人)に削減する。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 両面印刷、両面コピーを徹底。② 使用済み用紙の裏面の徹底。③ 書類、資料の電子データの利用。④ コピー機の再確認作業。

5. 環境行動計画の実施体制

環境行動計画にそって社長を委員長とし、環境活動委員会を設け四半期ごとに具体的な取組の実施状況を把握しチェックします。